

明治大学大学院
国際日本学研究科
(博士前期／後期課程)

日本語学・日本語教育学
研究領域

2022年6月



学生募集をする専任教員 (2023年度入試)

教員 (専門分野)		博士 前期	博士後 期
教授	田中牧郎 (日本語学)	 1期 : ○ 2期 : ○	2期 : ○
教授	小森和子 (日本語教育学)	 1期 : × 2期 : ○	2期 : 未定

ほかに、修士論文指導、博士論文指導を行わない、
授業担当教員が5名(各専門:社会言語学、語用論、音
声、日本語教育シラバス、授業デザインなど)

田中牧郎（日本語学）

指導可能な研究テーマの例

- ▶ 日本語の歴史 現代の日本語（語彙・表記・文体）
- ▶ コーパスの構築とその活用の研究

これまでに指導した主な修士論文

- ▶ 役割語における人物の「性格」とは何か（2020年）
- ▶ ライトノベルにおける文章の計量的研究（2020年）
- ▶ 近代の小学校国語教科書の語彙における「教育的配慮」（2020年）
- ▶ 近代翻訳小説における無情物主語構文の訳出（2019年）

これまでに指導した博士論文

- ▶ 近代における和語の表記の変遷—意味の観点から—（2019年）
- ▶ 近代漢語における表記・語法の多様性とその変化に関する計量的研究—現代語確立期にみる言語変化の様相と背景—（2017年）

主な大学院担当科目

- ▶ 日本語学演習（博士前期）、日本語学研究（博士前期）
- ▶ 研究論文指導（博士後期）、言語国際交流特別研究（博士後期）

小森和子（日本語教育学）

指導可能な研究テーマの例

- ▶ 日本語学習者の第二言語の語彙習得研究
- ▶ 言語能力を測定するのに有効な言語テストの開発とその評価

これまでに指導した主な修士論文

- ▶ 同じ漢字を用いる日本語と中国語の動詞の意味の対照研究（2020年）
- ▶ 日本語における上下の概念メタファーの目標領域に関する考察（2019年）
- ▶ 韓国語を母語とする日本語学習者の同形語と和語動詞の連語形式の習得に関する研究（2018年）
- ▶ 中国語を母語とする日本語学習者の同形語と和語動詞の連語形式の習得に関する研究—機能動詞結合の観点から—（2017年）

主な大学院担当科目

- ▶ 日本語教育学演習（博士前期）、日本語教育学研究（博士前期）



在学中の大学院生の研究テーマ (博士前期2名、博士後期9名)

- ▶ ニュース見出しの言語的特徴について
- ▶ 「やさしい日本語」の言語的側面からの考察
- ▶ 小学校国語教科書の語彙に働く「教育的配慮」
- ▶ 人物の性格と言葉づかいに関する研究
- ▶ 近現代における形容詞の語彙体系の変容に関する研究
- ▶ 近代語の文構造の変化に与えた西洋語翻訳の影響
- ▶ 日本語学習者の和製英語の意味推測に関する研究
- ▶ 大学生の文章における論理展開の問題に関する研究
- ▶ 日韓外来語の通時的対照研究
- ▶ 中国語を母語とする日本語学習者の同形語の習得に関する研究
- ▶ 新聞の文章の近代化

